



# 栃窪小だより



学校ホームページ

## 6月は「いじめ見逃しゼロ強調月間」です

新潟県教育委員会は、年間を通じて「いじめ見逃しゼロ県民運動」を進めています。6月と11月は、その取組の強調月間と位置づけられています。「心の天気(タブレットを使用し、朝の気持ちを入力する取組)」や「WEBQU」、「アンケート」の実施なども含め、日頃から子どもたち一人一人に目配り・気配り・心配りをして、いじめ未然防止に努めていきます。

各学級では、いじめに関する学習を行っています。学習に使用した児童用資料を持ち帰ると思いますので、お時間があるときにご覧いただけるとありがたいです。

また、新潟県生徒指導課では、ホームページ上に「新潟県いじめポータル」を開設し、様々な取組を行っています。その中に保護者向けリーフレットとして、『新しく制定された「新潟県いじめ等の対策に関する条例」を知っていますか』『インターネット・SNSトラブルからお子さまを守るために』『学校・家庭・地域が連携して子どもたちを見守りましょう』等があります。以前配付されたこともあるかもしれませんが、後日改めてお届けいたします。



これを機会に、いじめや SNS 利用についてお子さんと話していただけるとありがたいです。

## 友達が増えました!

6月23日(火)から7月16日(木)の予定で「さん」と弟の「さん」が、今年もカナダから来てくれました。栃窪小の子どもたちに、たくさんの刺激を与えてくれることを期待しています。保護者・地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします!



私の名前は、です。栃窪小学校に来るのは、今年で5回目です。みんなと勉強することが楽しみです。それから、ドッジボールで遊ぶのも楽しみです。よろしくお願いします。



ぼくの名前は、です。カービィのゲームがとても好きです。好きな食べ物は、ししゃもとスイカです。フィギアスケートをがんばっています。楽しいなことは、休み時間みんなと遊ぶことです。よろしくお願いします。

## 今年も【コグトレ】がんばります！

話が聞き取れない。何度も同じ間違いをする。集中力が続かない…。こうした子どもたちの背景には「認知機能」の弱さがあるかもしれません。「コグトレ」は、認知機能に着目した包括的プログラムで、全国の小中学校、高校などの教育現場や医療・療育現場などで用いられている教材の1つです。以前、話題になった書籍『ケーキの切れない非行少年たち』を出版された児童精神科医 宮口幸治さんが開発したトレーニング方法です。認知機能とは、「記憶」「言語理解」「注意」「知覚」「推論判断」など日常的に使う、皆がもっている知的機能のことで、行動の基盤であり、学習をする上での土台となります。これらの認知機能にも「得意や苦手」など個性があり、これらの得意不得意の程度によって生活面や学習面に得意や苦手さとして出てきます。

「コグトレ」では、「覚える」「数える」「写す」「見つける」「想像する」の課題があり、子どもの苦手さに応じて課題を選択し、苦手さのトレーニングや得意を伸ばすトレーニングを進めていきます。認知機能を強化するには、脳の機能上、ある一定期間が必要で、また個々に合ったレベルであることも大切です。そこで「コグトレ オンライン」を今年度も活用し、年間を通じ取り組んでいきます。



## 新たに【柝窪写真フェス】はじめました！

「柝窪を」「柝窪で」「柝窪がわかる」写真を集めて、『柝窪写真フェス in April』を開催しました。4月に撮りためた写真の中から「お気に入りの1枚」を選び、展示しました。いつも見慣れた柝窪も「写真を撮る」となると、少し違って見えてきます。子どもたちの目には、今まで気づかなかった「すてきな柝窪」「柝窪の素晴らしさ」「柝窪のお宝」が見えてきました。

この取組は、昨年度のコミュニティ・スクール学校運営協議会『熟議の会』で語り合ったアイデアのひとつです。楽しく語り合った「夢」がひとつ実現しました。これから年間を通じて取り組んでいきます。四季を通じ、柝窪のどんな「お宝」が見つかるか、今から楽しみです。校内展示の他にホームページ上でも公開していますのでどうぞご覧ください。「大人の部」も設けました。保護者・地域の皆様、柝窪を知ってらっしゃる皆様、奮ってご参加ください。皆様が伝えたい「柝窪のお宝」をお待ちしています。



現在「写真フェス in May・June」を開催しています！

## 【TikTochi(ティックトッチ)】は、継続します！

TikTok(ティック・トック)ならぬ、『TikTochi(ティック・トッチ)』を今年度も継続して取り組みます。子どもたちの頑張りやチャレンジなど、キラッと光る個性を動画や画像で投稿しています。学期末には、代表ではなく、全員の「(学期の)振り返り動画」をアップします。是非ともご覧ください。SNSの練習の意味合いもあります。気になることがありましたらいつでもお声がけください。



## 栃窪すごくイイ話③「草刈りアート・前編」

今年も7月19日、「棚田草刈りアート日本選手権大会」が開催されます。田んぼのあぜをキャンパスに見立てて草を刈る、このイベント。描くのは絵や文字だけではありません。みんなの心にもワクワクを描こう。実行委員長の笛木幸治さんにうかがいました。

ースタートは2008年。今年で19回目です。

幸治さん：現在の実行委員の一人である大前さんが地区外から大学生を連れてきたとき、学生を楽しませようと田んぼのあぜに絵を描いたのが始まりです。背伸びをせず自分たちができる範囲で楽しいことをしようと続けていたら、だんだんと人が集まるようになりました。よく続いたなと思います。



毎年、大学生が関わってくれますが、卒業後も会社を休んで参加してくれる人もいます。仲間と久しぶりに会った、なんて言って。

年1回、栃窪が人をつなぐきっかけになれているのがうれしいです。

ーイベントをきっかけに地区外からも人が集まるんですね。

幸治さん：草刈りアートって、みんながウキウキできます。地区外から来た人が少し車を降りて栃窪っておもしろそうと感じてくれたり、地区の人が茶飲み話の話題にしてくれたり。

人が集まることで地域の空気が何となくにぎやかになって、変化を生むことってありますよね。それを感じて地区の人も楽しいと思ってもらえたら。自分たちができるのは小さくて地味かもしれないけど、人の心は動かせると実感しています。

ー栃窪小学校の子どもたちも作品を作っています。

幸治さん：子どもたちが楽しそうにやっているのがうれしいです。保護者もかまを持って、作業に関わってくれる。これまで縁がなかった人たちとつながるきっかけになっています。

草刈りアートの目的は、人が集まる楽しさです。子どもがみんなで一つの作品に取り組んでいる姿に元気もらっています。ワイワイとにぎやかに、たくさん楽しんでほしいな。

ー子どもたちへアドバイスを。

幸治さん：まずは怪我をしないように。それから作品を作る前には遠くから見たときの全体像を頭に描いてください。そこから取り掛かること。上手に仕上げようと思わなくていいんです。文字も絵も大きく太く描くことが目に入る作品になるコツです。

## 【7月の行事予定】

1	水	全校朝会
2	木	フッ化物洗口 後山小交流会(後山小) サークル活動④
3	金	水泳授業⑤
4	土	<b>オーフンスクール(自然観察会)</b> 学習参観・保護者全体会・学級懇談会
6	月	振替休業日
7	火	水泳授業⑥
8	水	わくわく朝会
9	木	フッ化物洗口 クラブ活動③
13	月	地域児童会
16	木	フッ化物洗口 <b>参加型学習参観(草刈りアート)</b> 給食試食会
17	金	5限下校
20	月	<b>海の日</b>
21	火	5限下校
22	水	道徳 p4c 5限下校
23	木	フッ化物洗口 5限下校
24	金	1学期終業式 センター清掃(3限)
27	月	夏季休業(~8/25)

### 太字の行事について…

皆様からのご参加お待ちしております！ 気軽に学校(782-0744)までお声がけください。



## <今月のワンシーン>



6月から月に2回、図書館司書の先生が栃窪小に来てくださることになりました。

6月3日(水)の初日、ご挨拶をいただいた後、早速読み聞かせをしていただきました。

子どもたちは、やっぱり好きなのですね。どの子も「本の世界」に引き込まれ、心地よい有意義な時間を

を過ごしていました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいます。今から、次回の読み聞かせが楽しみな様子の子もたちでした。

※日常の様子をすてきな写真とともに、日々ホームページにアップしています。題字右脇、二次元コードからすぐに入ることができます。子どもたちの様子、職員のがんばり、栃窪すぐイイ話「こぼれ話」など是非ご覧いただきたいと思います。